かた足の神様

切目王子

豊臣秀吉 切目王子を焼いた人

切目王子の本当の場所

もともとの、切目王子は今とちがいます。これは、豊臣秀吉に焼かれてしまったからです。1585年に焼失し、7年後の1592年、今の場所にもう一度建てられました。

(切目王子の物語) 節分の豆まきの始まり?!

切目王子のものがたり

切目王子とは?

切目王子とは、熊野権現(本宮大社)にお仕えする神様です。切目王子の右足がないのは、熊野権現を怒らせてしまったからだと言われています。また、熊野三山にお参りする熊野詣のとちゅうで上皇様たちが休けいしたり、泊まったりする場所でもあったそうです。

熊野三山

熊野垂迹神曼荼羅図

熊野三山とは…?
・本宮大社
・速玉大社
・那智大社

〈切目王子〉 〈五体王子〉

○五体王子とは、九十九王子の中でも格式高い王子です。
・藤白王子 海南市
・切目王子
・稲葉根王子
・滝尻王子
・発心門王子
田辺市

切目王子にまつわるエピソード

1159年、平清盛は熊野参詣のと中、切目王子で知らせを受け、京都に引き返し、源氏に戦い勝したそうです。

あきのいろは たにのこほりに とどめをきて こずゑむなしき をちのやまもと

1200年、後鳥羽上皇が切目王子で歌会をして短歌を楽しみました。その時の歌を書いたものが切目かい紙です。

安珍清姫伝説

清姫が安珍においついたのが切目といわれています。(諸説あり)

1331年、護良親王は、幕府の追っ手を逃れて紀伊山地をめぐり、切目王子で泊まっていました。そのとき、ゆめに切目王子が現れ「熊野落ちは十津川がよい。」と指さし、「切目川を上り十津川を目指せ」とのお告げを聞きます。そのお告げにしたがって無事生きのびたそうです。

「切目」という名前の由来

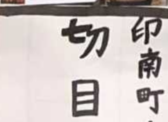
「切目」という地名の由来は、3つあるそうです。

①紀伊水道と太平洋の切れ目
紀伊水道とは、和歌山県、徳島県、兵庫県淡路島によって囲まれる海域のことです。南側は切目をさかいにして、太平洋になっています。

②紀伊国と熊野国の切れ目
昔、切目をさかいにして、北は紀伊国、南は熊野国に分かれていたそうです。

③天国とこの世の切れ目
かまくら時代に描かれた熊野本じゃくまんだら図という絵の中で、天国の入り口で番をしている切目王子がいます。

切目王子について教えてくれた人

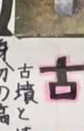


寺下さんは、約20年前石見神楽の関係者が切目王子に来た時、切目王子はそんなに有名なのかとおどろき、これから詳しく調べ始めたそうです。「学校の勉強も大事やけど、地いきのことを知るのもとても大事やぞ」という寺下さんの言葉が心に残っています。

他にもあるよ!! 切目の歴史

城

切目には、お城もあったそうです。八千貫城・榎木城・赤松城・鳴神城の4つです。小学校の近くに八千貫城の城あとがあります。



島根県にもあった! 切目王子のエピソード 石見神楽

神楽とは、神様にほうのうするまい(げき)のことです。石見神楽は、島根県の石見地方に伝わる伝統げいのうです。

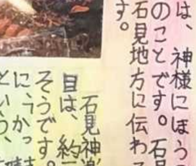
→石見神楽で人気のえん目 大蛇(おろち)

→かっ鼓切目

石見神楽のえん目は、約三十あるそうです。その中に、「かっ鼓切目」という、切目王子を題材としたえん目もあります。

切目祭

切目祭は、[illegible]年神楽の代わりに始まりました。毎年10月の第三日曜日に行われます。

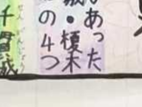


3地区の屋台が神様をのせたおみこしについて海へ行きます。また、ししまいやたいこ、笛で神様を楽しませます。

観音様 地蔵様

お地蔵様や、観音様は、人々の苦しみを除いたりお願い事を聞いたりしてくれると言われています。切目には、観音様やお地蔵様がたくさんあります。

・名杭の十一面観音
・すえの千手観音
・安産の神様
・足神さん
・うまべの地蔵さん
・亀の地蔵さん



← (足ノ神さん)

古墳

古墳とは、昔の身分の高い人のお墓です。切目には、数か所古墳もあったそうです。中でも、切目崎塚穴は、町内で最も大きく、完全な形をたもった古墳です。

令和4年度
印南町立
切目小学校
4年生